

バイオサイエンスデータベースセンター（NBDC） 研究員（先進ゲノム支援）の募集について

概要：

バイオサイエンスデータベースセンター（National Bioscience Database Center, NBDC）は、ライフサイエンス分野のデータベースを統合してデータの価値を最大化し、利用者の視点からみて使いやすいインターフェースで提供されるデータベースセンターを目指しています。今回、データベースセンターが提供するサービスの中でも、個人情報保護に関する法令・指針や倫理面・社会面（ELSI の観点）からの配慮が必要なヒト由来試料からの研究データの共有化業務に従事する研究員を募集します。

NBDC の概要は <http://biosciencedbc.jp> をご参照下さい。

業務内容：

下記を、「先進ゲノム支援」事業[※]の一環として実施していただきます。

1) 研究支援

- (1) ヒト由来試料を対象とした研究を実施する上で遵守すべき法令や研究倫理指針に準拠した手続きに関する支援（申請書類の ELSI の観点からの確認と支援依頼者への助言）
- (2) 『ヒトデータに関する NBDC データベース群』への各種申請者対応（申請者からの質問への対応、審査に必要な申請内容の精査（不足情報の確認、追加情報の請求、等）
- (3) その他、上記業務を遂行する上で必要と認める業務

2) 支援技術等の高度化

1) の支援を提供する上で必要な最新状況の把握や ELSI 面での技術の高度化につながる自発的な研究の実施。

例：Registered access を実現可能にする技術開発、マシンリーダブルコンセント導入に向けた活動、秘匿検索、秘匿計算技術の開発、データ共有に関係する国内外の法令に関する研究、様々なオミックスデータの個人識別性の検討、FAIR 原則への対応

※「先進ゲノム支援」（先進ゲノム解析研究推進プラットフォーム）は文部科学省科学研究費助成事業の新学術領域研究『学術研究支援基盤形成』に採択されたものです。2016 年 4 月に開始し、期間 6 年（2022 年 3 月 31 日まで）が予定されています。

生命の理解のためには大量かつ高精度の DNA 配列解析が以前にも増して重要になっていますが、このためには実験・情報解析の両面での大規模かつ最先端の解析システムの整備と共有が必須です。旧事業の「ゲノム支援」ではゲノム解析システムを整備し、科研費課題等から適切な課題を支援してきました。「先進ゲノム支援」では旧事業を一層発展強化させ、最先端のゲノム解析及び情報解析技術を提供して我が国のゲノム科学ひいては生命科学のピーク作りとす野拡大を進めることをめざしています。詳細につきましては、先進ゲノム支援サイトをご参照ください (<https://www.genome-sci.jp/>)。

募集職種及び人数：

研究員 1 名

応募資格：

- 1) 修士号又は博士号取得者（それと同等の研究能力を有すると認められる者を含む）が望ましい。
- 2) 生命科学分野や医学分野の研究において実施される実験手法・解析手法（次世代シーケンサーを用いた様々な解析データ、SNP アレイ、マイクロアレイ、ショットガン、質量分析、PAGE、NMR、MS 等を用いた多層オミックス解析データ等）、出力ファイル形式等に関する基礎知識を有すること。
- 3) ヒト由来試料を用いた研究データの共有における倫理的側面について理解・熟慮できること。
- 4) バイオインフォマティクスの知識があれば望ましい。
- 5) わかりやすく丁寧な日本語文章の作成および電話対応等が可能であること。併せて、英語でのメール対応や支援が可能なこと。

勤務地：

〒102-0081 東京都千代田区四番町 5 番地 3 サイエンスプラザ
国立研究開発法人科学技術振興機構 バイオサイエンスデータベースセンター
※ただし必要に応じ、短期出張等あり。

待遇：

- 1) 年俸制。「先進ゲノム支援」事業での雇用になります。年俸は、経験・実績等を考慮し、JST の基準により決定。通勤手当の支給、社会保険の適用有り。詳細は別途面接時に説明。
- 2) 裁量労働制適用。（週 3 7.5 時間相当）
※一般職員は次の勤務時間のいずれかを標準として勤務しています。
 - (1) 9：00～17：30
 - (2) 9：30～18：00
- 3) 休日等
完全週休 2 日制（土・日）、祝日、年末年始、創立記念日、年次休暇、特別休暇

任期：

単年度契約。実績に応じて翌年度に契約更新が可能（評価の上決定する）。但し、「先進ゲノム支援」事業に NBDC が分担研究として関わる場合において契約更新は 3 回を限度とする。

応募締切：

随時選考し、適任者があり次第締め切ります。

着任時期：

できるだけ早い時期に採用（応相談）

応募書類：

- 1) 履歴書（写真貼付、E-mail アドレス記載のこと）
- 2) 研究経歴、業績の概要（A 4判 2 枚以内）
- 3) 研究業績リスト
- 4) 主要論文のコピー（2 編以内各 1 部）
- 5) 着任後の抱負（1000 字程度）
- 6) 所見を求めうる方 2 名の氏名と連絡先（所属、E-mail アドレス、電話番号）
- 7) 推薦書 2 通 ※外国人の場合、英文でも結構です。

※提出書類は返送いたしませんので、ご了承下さい。ただし、応募書類によって取得した個人情報、本研究員選考の目的以外で利用したり、外部に提供したりすることはありません。

※選考にあたっては、書類選考をした上で、候補の方に面接を行います。（交通費等は自己負担となります）。

選考方法：

書類審査及び面接。

面接は随時、JST バイオサイエンスデータベースセンター（勤務予定場所）で行ないます。

※ 採否の決定はメール等により個別に連絡します。

応募先・問い合わせ先：

〒102-0081 東京都千代田区四番町 5 番地 3 サイエンスプラザ 7 階
国立研究開発法人科学技術振興機構 バイオサイエンスデータベースセンター
企画運営室 採用担当 TEL:03-5214-8491/FAX:03-5214-8470
E-mail : recruit@biosciencedbc.jp

※応募書類には「NBDC 研究員等応募書類在中（先進ゲノム支援）」と朱書きし、簡易書留で郵送。

E-mail による応募も可。その場合は件名を「NBDC 研究員等応募書類送付（先進ゲノム支援）」とし、応募書類を PDF、Word ファイル等で送付。推薦書は要署名。

備考：

1. 採用決定し、JST が直接雇用するに当たっては、以下の提出をお願いいたします。
 - ・個人番号（扶養家族を含む）
 - ※ 行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成 25 年法律第 27 号）第 2 条に定めるもの（マイナンバー）
 - ・在留カードのコピー
 - ※ 外国籍の方のみ現在の在留資格、期間の確認のためご提出ください。
2. 上記 1. に加え、職場における事故等の緊急時対応のため、緊急時連絡票（本人と本人以外の緊急連絡先を記載したもの）もご提出いただきます。